

(参考)「みちづくり計画」(H28~H32)の概要

1. みちづくり計画とは

社会潮流と道路の課題

道路ストックの増加 老朽化
人口減少 超高齢社会 グローバル化 地球温暖化 巨大災害 など
将来交通量減少 気象災害

これらをふまえて、「みちづくりのあり方」について、指針や施策などを定めるものであり、平成28年3月に改定しました。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめました。
(①都心・ウォーターフロント、②既成市街地(東灘~長田)、③既成市街地(須磨、垂水)、④北、⑤西)

2. 目標年次

※実行計画は5箇年(~2020(平成32)年度)

2016(平成28)~2025(平成37)年度

3. 進行管理・評価

- (1) 毎年度、施策ごとに進捗状況を把握
- (2) 中間年次に取り組み状況や効果を評価・検証し、結果を公表。
- (3) その上で、必要に応じて施策や実行計画の見直しを行います。

4. みちづくりの指針

活かす

~みちを活かし暮らしを豊かにする~

- ・誰もが歩きやすいみち
- ・自転車が利用しやすいみち
- ・にぎわいを創出するみち
- ・景観に配慮したみち



つなぐ

~地域をつなぎ経済を支える~

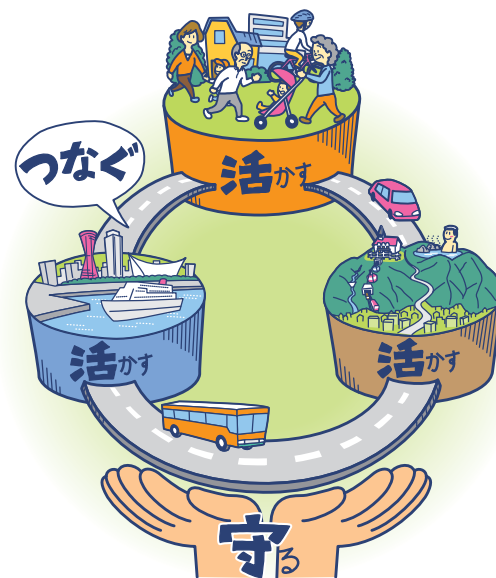
- ・道路ネットワークの構築



守る

~災害に備える・環境に配慮する~

- ・災害に強いみち
- ・次世代に継承できる
- ・環境にやさしいみち



お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

URL <http://www.city.kobe.lg.jp/>

計画の詳細な内容は、ホームページからご覧いただけます。

みちづくり計画 検索

平成28年〇月発行 神戸市建設局道路部計画課
神戸市広報印刷物登録 平成28年度 第〇号
(広報印刷物規格B-1類)



「都心・ウォーターフロント」のみちづくりについて

「みちづくりミニニュース」
No.1-1
(素案)

5つのエリア(①都心・ウォーターフロント、②既成市街地(東灘~長田)、③既成市街地(須磨、垂水)、④北、⑤西)に分けて、5種類のチラシを作りました。

エリアの主な現状と課題

神戸市内において、地域ごとに道路の現状や課題、ひと・モノの動き等の特性が異なります。

<都心・ウォーターフロントにおける課題>

- ・様々な人が通勤や観光等の目的で訪れ、平日と休日で道路の利用が異なる。
- ・来訪者は駅から狭い範囲で移動しており、まち全体の回遊につながらない。
- ・駅周辺や商業、業務地域に放置自転車が多い。

エリアの方向性 (都心・ウォーターフロント)

都心・ウォーターフロントの地域では、以下に示すみちづくりを目指しています。

方向性	主な取り組み
<ひと中心のみちづくり> ①歩行者空間の拡大 ②回遊性の向上 ③にぎわい、景観の向上	○都心の道路空間リデザイン ・オープンカフェ、パークレット等 ○歩行者動線の強化 ○ベンチの設置 ○案内サインの設置 ○コミュニティカポートの拡充 ○光のミュージアム ○景観に配慮した無電柱化の推進など
<安全で快適な自転車利用環境の形成> ④路線特性や沿道環境に応じた自転車走行空間整備 ⑤駐輪場整備の推進	○自転車走行空間の整備 ○駅前駐輪場の対策 ○都心の再整備にあわせた駐輪場の検討 ○地域と連携した駐輪対策 ○民間駐輪場の整備と利用促進など
<自転車交通の誘導・分散> ⑥通過交通の分散化	○流入交通の誘導と抑制 ○通過交通(自動車)の適切な誘導など



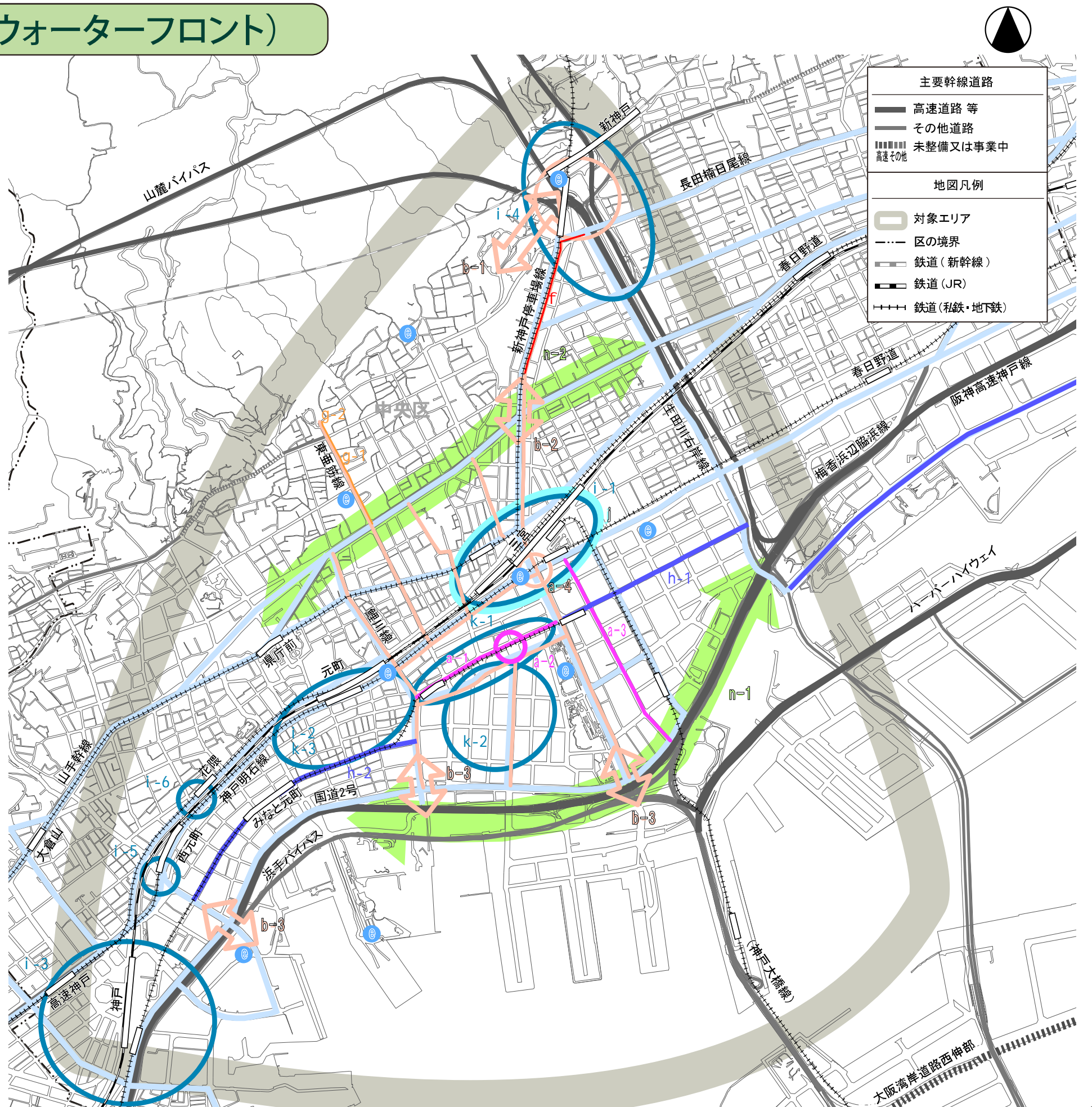
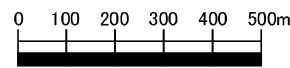
エリアの主な取り組み(都心・ウォーターフロント)

【主な取り組み】

施策名	実施箇所	
	5箇年計画※1	全体計画※2
a 都心の道路空間リデザイン ・歩行者空間の拡大 ・道路空間、地下空間のにぎわい創出 ・LRT、BRTに対応した道路空間の検討	a-1.三宮中央通り及び三宮中央通り地下通路 a-2.三宮プラットフォーム a-3.真合南54号線	a対象10路線 a-4.三宮クロススクエア
b 歩行者動線の強化	検討	b-1.新神戸～北野 b-2.加納町3丁目 b-3.ウォーターフロントへのアクセス
c ベンチの設置	旧居留地ほか	エリア一円
d 案内サインの設置	旧居留地、三宮、北野	エリア一円
e コミュニティサイクルポートの拡充	新規ポート (既存ポート)	エリア一円
f 光のミュージアム	f新神戸停車場線	新神戸停車場線
g 景観に配慮した無電柱化の推進	g-1.東亜筋線 g-2.山麓線	検討
h 自転車走行空間の整備	h-1.真合南33.34号線 h-2.栄町通	ネットワーク路線
i 駅前駐輪場の対策 (有料駐輪場) i-1.三宮 i-2.元町 i-3.神戸 (無料駐輪場) i-4.新神戸 i-5.西元町(駐輪場のない駅) i-6.花隈	○	検討
j 都心の再整備にあわせた駐輪場の検討	j.三宮	○
k 地域と連携した駐輪対策	k-1.三宮中央通り k-2.旧居留地 k-3.元町ほか	○
l 条例の見直しによる附置義務駐輪場の整備と利用促進	エリア一円	エリア一円
m 流入交通の誘導と抑制	検討	検討
n 通過交通(自動車)の適切な誘導	検討	n-1.国道2号 n-2.山手幹線 南北軸

なお、取り組みについては、2016年3月現在の状況であり、今後見直すことがある。

※1 5箇年計画：2016～2020年度に取り組み施策
 ※2 全体計画：2020年度以降に取り組み見込みの施策



主要幹線道路

- 高速道路等
- その他道路
- 未整備又は事業中

地図凡例

- 対象エリア
- 区の境界
- 鉄道(新幹線)
- 鉄道(JR)
- 鉄道(私鉄・地下鉄)